

○事業所名	きらめき園		
○保護者評価実施期間	2024/09/23		2024/10/31
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5 (回答者数)	3
○従業者評価実施期間	2024/09/23		2024/10/31
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3 (回答者数)	3
○事業者向け自己評価表作成日	2024/12/13		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援に努めている。	・訪問先の先生が話しやすいように、また保育室に馴染むように服装を配慮しエプロンもつけて伺うようにしている。	・良好な関係を継続し、身近な相談相手として認識が進むよう努めていく。
2	・必要な時にこどもの状況を保護者と伝え合い、共通理解に努めている。	・訪問前に保護者にしっかりとご要望を伺い、ご報告も時間を設け、担任からきちんと伝えている。	・日頃からのコミュニケーションを大切に、相談をしやすい環境作りにも、より一層努めていく。
3	・子どもや家族からの相談や申入れに迅速に対応している。	・保護者の不安を取り除けるよう、しっかり話しを伺いアドバイスに努めている。	・訪問回数が増えることで、より情報共有が深まると思う。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・契約時や相談支援員から説明をしているが、保育所等訪問支援をご希望される方がまだ少ない。	・保育所等訪問支援の認知度が上がるように、工夫する必要がある。	・園だよりで保育所等訪問支援を紹介、個人面談でもお伝えしていくことで、認知度を上げるよう努める。 ・必要といる方を見逃さないようにフォローしていく。
2	・保育所等訪問支援計画を作成する際に、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込めていない。	・保育所等訪問支援計画の作成は、保護者のご意向を優先している。作成時点での訪問先との連携はまだ整えられていない。	・繰り返し訪問する機会があることで、保育所等訪問支援計画作成時に連携をとる態勢が整っていくと思う。
3	・定期的な訪問先の意向の確認やモニタリングを行っていない。	・繰り返し保育所等訪問支援で伺うケースがまだないため。	・繰り返し訪問をする機会があることで、定期的な関わりに繋がると思う。